



編集・発行 長野市立長野図書館
〒380-0843 長野市長門町 1097-3
電話 026-232-3558
<https://library.nagano-ngn.ed.jp/>



「オオイヌノフグリ」

以前、友達が『春』についてこんなことを言いました。

ー私は『オオイヌノフグリ』を見つけると、春が来たんだなとワクワクします。ー

オオイヌノフグリ。聞いたことのない名称でした。何ものなのか？漢字はどう書くの？友達に問うと「花だよ。小さくて可愛い青い花。春になると道端に咲いているよ。みんなも見たことはあるって、絶対に分かるから。」

春に咲く花。桜にタンポポ、チューリップのような代表的な花しか知らない私にとっては未知の花です。ましてや道端に生えている「雑草」には興味ありません。

友達と建物の周辺を散策しました。すぐ見つかりました。「雑草」としか意識していない私でもこの花は見たことがありました。しゃがんでまじまじと見ますと、なんと可愛らしい小さな花。冷たさを含んだ風に煽られながらも凛として咲いていました。

こんな小さな花でも雪の重みに耐え寒さを乗り越えて花を咲かせるなんてと植物が秘めている生命力を感じてからは、「雑草」改め「草花」に興味を持ち始めました。

名前はなんだろう、いつ頃咲くんだろう、花壇の花しか見なかった私にとっては、道端の草花を見ながらの散歩も楽しい時間へと変わりました。

図書館には、たくさんの植物に関する本があります。散歩中に気になった草花がありましたら、調べてみてはいかがでしょうか。いつも見ている景色が楽しくなるかもしれません。



3月のテーマ本 「カメラ・写真」

3月19日は「カメラ発明記念日」です。1839年のこの日、フランスの画家で写真家のルイ・ジャック・マンデ・ダゲールが写真機を発明したことに由来します。この写真機は発明者の名前をとって「ダゲレオタイプ」と呼ばれました。開発当初は露光時間が10分以上かかり、撮られる人は写真機の前でじっとしていなければなりませんでした。それでも大変な人気を集めていたそうです。

図書館カレンダー

3月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

4月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

■ … 休館日

★ 開館時間 平日 9:45-19:00
土・日・祝 9:45-18:00

1・2月発表の主な文学賞

第25回 大藪春彦賞

『はぐれ鴉』 赤神 諒 《Fア》

『ラブカは静かに弓を持つ』 安壇 美緒 《Fア》

新書大賞 2023

『現代思想入門』 千葉 雅也 《135 ち》

第74回 読売文学賞

・小説賞

『喜べ、幸いなる魂よ』 佐藤 亜紀 《Fサ》

・随筆・紀行賞

『天路の旅人』 沢木 耕太郎 《289.1 ニ》

・評論・伝記賞

『大江健三郎の「義」』 尾崎 真理子 《910.26 オ》

・研究・翻訳賞

『編集者デイドロ』 鷺見 洋一 《035 ス》

第43回 日本SF大賞

『SFする思考』 荒巻 義雄 《902 ア》

『残月記』 小田 雅久仁 《Fオ》

新刊案内

『検証ウクライナ侵攻 10 の焦点』

朝日新聞取材班／著 朝日新聞出版《319 ケ》

2022 年 2 月 24 日に始まった、ロシアのウクライナ侵攻。現地では何が起きていたのか。ウクライナ入りした記者たちのルポを中心に、10 の角度から戦争の全体像を浮き彫りにする。『朝日新聞デジタル』等掲載を書籍化。

『還暦後の 40 年』

長澤 光太郎／編著 平凡社《367 ナ》

「長生きはリスク」はほんとうか？ いまの還暦前後の世代を対象に、これからの高齢期の姿を寿命から体力、介護、がん、認知症までデータに基づきさまざまな面から考察し、老後の真実を描く。

『世界の奇食の歴史』

セレン・チャリントン＝ホルンズ／著 原書房《383 チ》

脳みその酢漬け、カタツムリ水、妖精の腿肉…。人はなぜそれを食べずにはいられなかったのか。文化的背景から食の安全性、密漁ビジネスまで、人間の飽くなき食欲の歴史をたどる。豊富な図版とレシピも収録。

『深掘り野菜づくり読本』

白木 己歳／著 農山漁村文化協会《590 タ》

いい野菜をつくるには農作物を管理する技術が必要。「鉢上げは苗を寝かせろ」など、ベテランほどはまりやすい常識や思い込みのワナを解きほぐし、作業の意味を深掘りする。『現代農業』連載に加筆し単行本化。

『明日も一日きみを見てる』

角田 光代／著 KADOKAWA《914.6 カ》

アクシデントは絶えないが、猫との暮らしには変わらない静けさがあって、それがたまらなく愛おしい。飼い猫トトとの暮らしを描いた、愛情あふれるエッセイ集。『小説野性時代』連載を単行本化。

『帝国の亡霊、そして殺人』

ヴァシーム・カーン／著 早川書房《933 カ》

共和国化を目前にしたインドボンベイで、パーティーの最中に英国外交官が殺された。犯行現場の金庫は空。さらに暗号めいたメモが見つかる。インド初の女性刑事として捜査に当たるペルシス・ワディア警部は事件の真実に迫り…。

3月映画上映予定

時間：14:00～ 場所：3階 視聴覚室

新型コロナウイルス感染状況により中止する場合があります。

3月11日(土)

タイトル…「市民ケーン」 字幕・モノクロ・119 分

監督… オーソン・ウェルズ

CAST… オーソン・ウェルズ／ジョセフ・コットン

ドロシー・カミングア／レイ・コリンズ

<1941 年 アメリカ作品>

3月25日(土)

タイトル…「恐怖の報酬」 字幕・モノクロ・152 分

監督… アンリ＝ジョルジュ・クルーゾー

CAST… イヴ・モンタン／シャルル・ヴァネル

ペーター・ヴァン・アイク／フォルコ・ルリ

<1953 年 フランス・イタリア作品>

新着CD

♪ 究極の集中できる音楽 《760 キ》

♪ バハマ諸島のうた 《762 ハ》

♪ ～鐘シンフォニー～癒しの響き 《763 カ》

♪ ハワイアンスタジオジブリ 《763 ハ》

♪ 20 VEINTE 《769 オ》



観たり聴いたり

新着CDから
ピックアップ

『クラシック BOOK』 飯尾洋一／著 (CDブック)《760イ》

クラシックと聞くと何かお堅いイメージで敬遠しがちな方にお薦めの1冊です。

作曲家の人物像やエピソード、作品を紹介。さらに、雑学やエッセイも楽しめます。付録の CD では、「これぞ！」という世界の名曲、名演奏を堪能出来ます。クラシック通の方にも十分楽しんでいただけたと思います。

